

課題	基本方針	目標	指標	現況 (R3年度)	目標値 (R7年度)	目標値 (R9年度)	施策	事業
課題① 持続可能な地域公共交通ネットワークの確保	1 交通弱者を中心とした市民の生活移動を支える地域公共交通ネットワークの形成	①高齢者等の運転免許証を持たない交通弱者の生活移動の確保	①公共交通に対する満足度	22%	35%	40%	1.路線バス・乗合タクシー等の維持・確保	事業1-1:路線バスの運行改善 ■効率的な運行ルート・ダイヤの見直し ■需要に応じた車両適用とバリアフリー化
②-1 路線バスの収支率			19.6%	18%	17%	事業1-2:乗合タクシーの運行効率化 ■効率的な運行エリア・乗降場所の設定 ■新規車両導入の検討		
②-2 乗合タクシーの収支率			29.2%	33%	33%	事業1-3:乗合タクシーの利用促進と運行事業者の負担軽減 ■支払方法の工夫 ■AIデマンドシステムの導入検討 ■交通系ICカード等のキャッシュレス決済の導入検討		
課題② 輸送サービスの持続的な提供に向けた仕組みの再構築	2 まちづくりと連携し、地域の活力につなげる地域公共交通サービス	②市民・交通事業者・地域・関係団体が連携し、多様な移動手段で支える地域公共交通	③路線バス・乗合タクシーへの市民1人当たりの公的資金投入額	5,200円	5,700円	6,000円	2.公共交通・移動手段としての担い手確保	事業2-1:交通事業者×地域×医療・福祉施設等の共創による運行継続のしくみづくり ■担い手確保に向けた調査・検討(共同運営体、自家用有償など) ■既存輸送サービスの活用可能性調査
課題⑤ 多様な移動サービスとの連携			④観光客等の公共交通利用者数(快速あまくさ号、天草宝島ライン、湯島航路(島民以外))	105,671人	140,700人	148,400人		3.観光需要の取込み
課題③ 観光分野などの関係機関との積極的な連携	2 まちづくりと連携し、地域の活力につなげる地域公共交通サービス	③観光客等の来訪手段の充実と地域内移動のための多様なモビリティとの連携	快速あまくさ号	92,140人	125,000人	132,200人	4.まちの将来像を見据えた交通網の形成	
			天草宝島ライン	3,140人	5,300人	5,800人		
湯島航路(島民以外)	10,391人	10,400人	10,400人					
課題⑤ 多様な移動サービスとの連携	3 使いたくなる地域公共交通を一緒に考え使って守る、持続的に未来につなげる仕組みづくり	④拠点性を高め、地域の魅力・活力向上につながる地域公共交通	⑤公共交通カバー率	95%	99%	99%	5.情報提供・利用案内	事業5-1:来訪者をターゲットとした移動手段に関する情報ポータルサイトの構築 事業5-2:市民・世帯をターゲットとした公共交通に関する情報発信 ■高齢者をターゲットとした公共交通の利用方法リーフレットの作成 ■世帯をターゲットとした公共交通だよりの定期的な発行・配布
課題④ 地域公共交通の利用促進に向けた意識醸成			⑥公共交通サービスに関する認知度	-	61%	75%		
課題④ 地域公共交通の利用促進に向けた意識醸成	3 使いたくなる地域公共交通を一緒に考え使って守る、持続的に未来につなげる仕組みづくり	⑥市民・交通事業者・地域が、将来について一緒に考え、使って守る意識を醸成	⑦公共交通の利用者数(路線バス・乗合タクシー・湯島航路(島民))	146,437人	147,300人	144,400人	6.利用機会の創出	事業6-1:意見交換会の実施
			路線バス	121,821人	109,600人	104,100人		事業6-2:乗り方教室の実施 ■高齢者を対象とした買物ツアーとしての利用体験 ■若年者を対象とした乗り方教室の実施
			乗合タクシー	9,867人	25,400人	29,100人		
			湯島航路(島民)	14,749人	12,300人	11,200人		